

# 練馬 交響 楽団

## 第81回 定期演奏会

The 81st Regular Concert

指揮 **佐々木 新平** Shimpei Sasaki, conductorピアノ **西本 夏生** Natsuki Nishimoto, pianoジョージ・ガーシュウィン  
George Gershwinキューバ序曲 / **ラプソディ・イン・ブルー** (ピアノ独奏＝西本夏生)  
Cuban Overture / Rhapsody in Blueレナード・バーンスタイン  
Leonard Bernsteinキャンディード序曲 / 「ウエスト・サイド・ストーリー」より **シンフォニック・ダンス**  
Overture to Candide / Symphonic Dances from West Side Storyアルトゥロ・マルケス・ナバロ  
Arturo Márquez Navarro**ダンソンNo.2**  
Danzón No.22025 **7/13 日** 14:00開演 (13:30開場)

全席自由:1,000円 練馬文化センター 友の会会員(2枚まで):900円

主催・問合せ:練馬交響楽団 <https://www.nerikyo.com/> 協力:公益財団法人 練馬区文化振興協会

練馬文化センタープレイガイド

【予約電話】 **03-3948-9000** (10:00～17:00)【Web予約】 <https://www.neribun.or.jp/nerima.html> ※要利用登録(無料)

【窓口販売】 練馬文化センター・大泉学園ゆめりあホール (10:00～20:00)

※【窓口販売】での購入以外はチケット代金のほか、別途、手数料がかかります。予めご了承ください。

※ヒアリンググループ受信機・車椅子席をご希望の方は、練馬文化センター予約電話までお申し込みください。

● 未就学のお子様の入場はご遠慮ください。 ● 曲目は都合により変更される場合があります。 ● 混雑状況により開場時間を早める場合があります。

● 公演中止・延期以外でのチケットの払い戻しは行いません。あらかじめご了承ください。



練馬文化センター

● 大ホール[こぶし]

NERIMA CULTURE CENTER  
MAIN HALL [KOBUSHI]西武池袋線・西武有楽町線・都営地下鉄大江戸線「練馬駅」  
中央北口より徒歩1分

3月14日[金] 販売開始



## 佐々木 新平 [指揮] Shimpei Sasaki, conductor

秋田県出身。東京学芸大学を経て桐朋学園大学にて指揮を専攻。飯守泰次郎、秋山和慶、小泉ひろしの各氏に師事。その後ヨーロッパ各地の国際指揮マスタークラスに選抜され、J.パヌラら巨匠たちの薫陶を受ける。2013年よりミュンヘンへ留学。ドイツを中心にヨーロッパ各地でさらなる研鑽を積んだ。2012年の第9回、2017年の第10回フィテルベルク国際指揮者コンクールにおいてディプロマ、2015年ブザンソン国際指揮者コンクールにおいては本選最終の8人に選出された。これまで国内主要楽団に客演。2015-19年東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団アソシエイト・コンダクター。2021-24年ヤマハ吹奏楽団常任指揮者を経て現在名誉指揮者。2024年11月東京吹奏楽団正指揮者に就任。あきた芸術劇場ミルハスにおいては2022年のオープン以来音楽部門アドバイザーを務める。現在オーケストラを中心に、吹奏楽、合唱、オペラ、バレエ等あらゆるシーンで才能を発揮。そのほか多彩なイベントやレコーディングの指揮、ワークショップの開催、テレビ、ラジオ、映画への出演に至るまで多方面に活動の幅を広げている。しなやかな足取りで、ひたむきに遙かなる高みに向かう若き指揮者。



## 西本 夏生 [ピアノ] Natsuki Nishimoto, piano



北海道富良野市出身。早稲田大学卒、東京藝術大学大学院修了。スペイン・カタルーニャ高等音楽院、カステジョン高等音楽院の両修士課程を修了。第1回サン・ジョヴァンニ・テアッティーノ国際ピアノコンクール第1位、第6回カンピージョス国際ピアノコンクール第2位、2015年マルタ国際ピアノコンクール第2位、第15回ホセ・ロカ国際ピアノコンクール第3位、第13回スパニッシュ・コンポーザーズ国際ピアノコンクール第3位等、数多くの賞を受賞している。現代を代表する作曲家ニコライ・カプースチンと直接の交流を持った数少ない日本人ピアニストの一人であり、op.145、op.146の2曲を献呈されている。ソリストとしてこれまでに東京フィルハーモニー交響楽団や大阪交響楽団等の国内外のオーケストラとの共演を重ねる中、2017年にはサルバドル・プロトンス指揮、バルセロナ市ウィンドオーケストラとの共演でカプースチンの「ピアノ協奏曲第6番」ヨーロッパ初演を行い、その様子は現地のラジオ局カタルーニャ・ラジオにて放送された。2021年にはピアノデュオ piaNA 名義で「1122 ～カプースチン4手のためのピアノ作品集～」をリリースし、「レコード芸術」誌にて特選盤に選出された。第2の故郷であるスペインの作品の演奏にとりわけ積極的であり、2020年にはスペイン人作曲家パスカル・ヒメノの曲をフューチャーした世界初録音となるCD「パスカル・ヒメノ／演奏会用リズムエチュード第1集・第2集」をALM Recordsよりリリースし、「レコード芸術」誌にて準特選版に選出。全音楽譜出版社から出版された同ヒメノ作品の楽譜では運指を担当している。ドビュッシーの第一人者である青柳いづみことのピアノデュオアルバムCD「Caprice ～気まぐれ～」(ALM Records) ではフランス×スペインのエッセンスの薫る作品に特化したデュオ曲ばかりを収録し、話題となった。PMF(日本)、Pòdium Matadepera(スペイン)、Piano Pic(フランス)等の音楽祭に招聘されるなど、国内のみならず国際的に幅広く活動が続いている。メディアへの出演も多く、NHKFM「リサイタル・パッション」に出演し、2021年度のハイライト放送回にもその演奏が選出された。ソロのみならず室内楽に至るまで多岐に渡る活動を展開しているが、中でも、札幌在住の小児科医・大島淳二郎氏との連携のもと、石川祐支(札幌首席チェロ)らと共にピアノトリオ Trio MiinA(トリオミーナ)として行っている年に一度の「小児がんチャリティコンサート」には力を入れている。日本スペインピアノ音楽学会理事。

Official web site : <http://www2.furano.jp/natsuki/>

## 練馬交響楽団 Nerima Symphony Orchestra

練馬交響楽団は、公益財団法人練馬区文化振興協会のもと1982年に設立されたアマチュアオーケストラで、練馬区に在住、在勤、在学の楽器演奏経験者を中心とした80名を超える団員で構成されています。練馬文化センターをホームグラウンドに、「夏・秋の定期演奏会」と指揮者のお話を交えた「スプリングコンサート」を開催し、好評を頂いております。また、アンサンブル・室内楽演奏会や、練馬区内における音楽祭等への出張演奏会も開催しております。



### 練馬交響楽団 団員募集 私たちと一緒に演奏しませんか！

**条件** ————— 練馬区在住・在学・在勤(例外あり)の15歳以上(中学生を除く)で、オーケストラで演奏できる技術があり、毎週金曜日午後6時半(全体練習は7時)から練馬文化センターで行う定期練習に参加できる方

**募集パート** ————— ファゴット／ヴァイオリン／ヴィオラ／コントラバス  
※上記4パートは現在、練馬区在住、在学、在勤以外の方でもご応募いただけます

**オーディション** — 日程及び詳細はホームページのメニューから「団員募集ページ」をご覧ください。